

Dialogue 23 Setting conditions

-もし～ならどうするかをいう-

ダイアログの和訳と解説

口語訳

Roles: Kei=K, Heinrich=H

Kei and Heinrich have made plans to have a picnic in the park on Saturday.

K: ①Are you excited about the picnic this Saturday?

H: ②I am... but the weather might not be nice.

K: ③Oh, no... ④What do you want to do if the weather is bad?

H: ⑤If it's just cloudy, we should still have the picnic.

K: ⑥What about if it rains?

H: ⑦If it rains, let's do something else.

K: ⑧Like what?

H: ⑨Hmm... well, if it rains, we could see a movie.

K: ⑩That would be OK... but I'd rather have a picnic.

H: ⑪Don't worry. ⑫If the weather is alright, we will.

圭とハインリッヒは土曜日に公園でピクニックをする予定を立てました。

ケ：①土曜日のピクニック楽しみにしてる？

ハ：②うん、でも、天気があまり良くないかもしれないよ。

ケ：③ええー、困ったなあ。④もし天気が悪かったらどうしたい？

ハ：⑤もし曇ってるだけだったら、そのままピクニックをやろうよ。

ケ：⑥もし雨が降ったら？

ハ：⑦もし雨が降ったら、何か他のことをしよう。

ケ：⑧たとえばどんなこと？

ハ：⑨うーん、そうだなあ、もし雨だったら映画を見に行ってもいいね。

ケ：⑩それはいいかもね。でも、ぼくはどっちかって言うとピクニックがいいな。

ハ：⑪心配ないよ。⑫天気が大丈夫ならそうするから。

Target Expressions

-ある条件でどうするかをいう-

☆「もし～なら…する（しない）」のようにある条件下での行動を言う時、“if”を使って次のように表現します。
”if ～”の部分は文の前半、後半どちらにも置くことができます。

④What do you want to do **if** the weather is bad?

(もし天気が悪かったらどうしたい?)

⑤**If** it's just cloudy, we should still have the picnic.

(もし曇ってるだけだったらそのままピクニックをやろうよ。)



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

逐語訳

①"excited": 「(人が) 興奮して」という意味があります。そこで「わくわくしていますか?」→「楽しみにしてる?」となります。

⑤"should": 「～するべきだと思う」という強い主張を表します。ピクニックを心待ちにしているハインリックの強い気持ちが表現されています。

⑧"like": 「～のような」と例を挙げるときに使います。「どのような?」→「たとえばどんなこと?」

⑨"could": 「～できるかもしれない、～だろう」と断定や意見を和らげるのに使います。2人はあくまでも晴れてピクニックに行くことを望んでいるので、雨天時の行動については明確に言っていません。「映画を見ることもできます」→「映画を見に行ってもいいね」

⑩"I'd (=would) rather ...": 2つの事柄を比較して、「～よりむしろ・・・したい」という意味を表します。ここでは「映画を見に行く」と「ピクニックに行くこと」を比較し、「むしろピクニックに行きたい」と言っているのです。

ケ: ①この土曜日のピクニックについてわくわくしていますか?

ハ: ②はい、でも天気が悪くないかもしれません。

ケ: ③ええー。④もし天気が悪かったら何をしたいですか?

ハ: ⑤もし曇っているだけだったらそのままピクニックをするべきです。

ケ: ⑥もし雨が降ったらどうしますか?

ハ: ⑦もし雨が降ったら、何か他のことをしましょう。

ケ: ⑧どのような?

ハ: ⑨うーん、そうだ、もし雨が降ったら映画を見ることもできます。

ケ: ⑩それはいいでしょうね、でもむしろピクニックに行きたいです。

ハ: ⑪心配しないでください。⑫もし天気が大丈夫ならピクニックに行きましょう。

⑨If it rains, we could see a movie.

(もし雨が降ったら映画を見に行ってもいいね。)

⑫If the weather is alright, we will.

(もし天気が大丈夫ならそう (ピクニックに行く) するよ。)

☆"if ～"の使い方

"if ～"を使って「もし～なら…する (しない)」と言うとき、たとえ未来の事がらであっても条件部分は現在形で表現します。

(×) If it **will rain**, we could see a movie.

(○) If it **rains**, we could see a movie. (⑨)

もし雨が降ったら映画を見に行ってもいいね。

(×) If the weather **will be** alright, we will.

(○) If the weather **is** alright, we will. (⑫)

もし天気が大丈夫ならそうするよ。